



広島マスターズ陸上会報

第35号

編集&発行所 広島マスターズ陸上競技連盟
会 長 宮本 武利
編 集 吉岡 光弘
URL <http://34hmr.com>

2024 年 6 月 1 日 発行

事務局 〒732-0067
広島市東区牛田旭 2 丁目 20-1-303 澤田方
TEL/FAX (082) 211-5378
Email: ta2688ka@gmail.com

広島マスターズ陸上競技連盟のモットー

明るく！ 楽しく！ マナー良く！

広島マスターズ陸上競技連盟 役員名簿 (2024年)

役員改選と会員皆様の活躍

会長 宮本 武利 会員 No. 0710 (広島市)



平素は、当連盟に温かいご支援
とご協力をいただきお礼申し上げ
ます。

2024 年は役員・理事の改選をむ
かえ、総会で新役員・理事が承認
されました。これまで長年当連盟
発展の為、ご尽力いただいた理事
の皆さんに感謝申し上げます。これから 1 期 2 年間新役
員の皆さんとともに、広島マスターズ陸上発展に努めま
す。

さて、昨年を振り返ってみますと、話題に事欠かない
飛躍の年でありました。マスターズの理想像とする富久
さんが 105 歳で亡くなられて残念に思っていたところ、
すい星のごとく現れた 96 歳の川本静子さんの世界新記
録樹立には、アッと驚かされました。

また、山口で開かれた全日本マスターズでは 20 名が
優勝するという快挙がなされ、広島陸協から表彰してい
ただきました。

そして、4 世帯同居をユニークな「4 コマ漫画」にし
て、インターネット発信された会員の清見久美子さんの
書籍が、「癒される！」と話題になりました。広島マス
ターズの皆様の活躍が、広島マスターズを盛り上げ、勇
気をもらいます。

会員の皆様には、これからも広島マスターズのモット
ーである「明るく」「楽しく」「マナー良く」を実践し
て過ごしていただければ嬉しく思います。これからも皆
様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

役 職	氏 名
名誉会長	藤井 幹康
会 長	宮本 武利
副会長	郷力 礼三 植野 邦夫
理事長	波多 伸樹
副理事長	檜山 堅宗 横山 正和
監 事	堀岡 茂 高川 敏彦
事務局長	澤田 孝弘
会計理事	龍田 英二

理 事			
ブロック	理事名	ブロック長	定 数
1	福岡 信二	常任理事	3人
	吉岡 光弘		
	水川 映一		
2	松田 敏之	常任理事	2人
	澤田 幸治		
3	波多 伸樹	常任理事	1人
4	郷力 礼三	常任理事	3人
	植野 邦夫		
	檜山 堅宗		
5	森本 謙二	常任理事	3人
	大原 博文		
	磯村 公三		
6	宮本 武利	常任理事	6人
	龍田 英二		
	澤田 孝弘		
7	横山 正和	常任理事	2人
	則清 園恵		
	松浦 辰行		
推薦理事	新羅 武	黒木 潤	
	植野 英子		
	山田 悦子		

中国マスターズ陸上競技連盟(派遣) 理事・監事

役 職	氏 名	人 数
理 事	宮本 武利	7名
	郷力 礼三	
	龍田 英二	
	檜山 堅宗	
監 事	横山 正和	1名
	澤田 孝弘	

連合正会員 龍田 英二

広島陸上競技協会派遣理事

クラブ別	氏 名
広島マ陸連	清水 初男

ねんりんピック選考委員

種目別	氏 名
マラソン	波多 伸樹

競技記録担当

記録情報収集 吉岡 光弘 澤田 孝弘

専門部

競技委員長	波多 伸樹
競技副委員長	トラック(瀬口和博)・フィールド(植野邦夫)
委 員	黒木 潤 吉岡 光弘 高野 兼夫
	堀岡 茂 森本 謙二 高橋 利明
	福岡 信二 松田 敏之 植野 英子
記 録	横山 正和 杉野 雅博 水川 映一
	磯村 公三 澤田 幸治 則清 園恵
	本多 逸雄 内田 信也 松浦 辰行
駅 伝	龍田 英二 森本 謙二 澤田 孝弘
財務委員長	男子(瀬口) 女子(植野(美)) 熟年(高野)
財務副委員長	龍田 英二
総務委員長	澤田 孝弘
総務副委員長	波多 伸樹
委 員	郷力 礼三
広報委員長	森本 謙二 清水 初男
広報副委員長	水川 映一
委 員	磯村 公三
	吉岡 光弘 前田 征四郎 松田 敏之
	檜山 堅宗 大原 博文 山田 悦子

(下線のついてる方は今年度より新役員になられた方です)

新旧役員交代

旧役員より 7 名(天野孝三・高橋利明・高橋博美・山
崎義美・中元眞理江・伊藤邦彦・中田正直)が退任し、
今年度より 6 名(則清園恵・松浦辰行・本多逸雄・清水
初男・山田悦子・内田信也)が新役員になりました。よ
ろしく願いいたします。

感謝と恩返し

会員 No. 0140 山田 悦子 (三原市)

長年連れ添った 98 歳の主人の母を、コロナ禍であつという間に亡くし、孫も大きく成長し、私の手からどんどん離れて行き、今では傷害の残った主人との二人だけの生活です。

長い間、広島マスターズ陸上競技連盟にはお世話になりっぱなしでした。第 7 回大会から今回で 35 回目の参加です。

若い頃には世界大会、全国大会に、地元では、第 12 回アジア大会の炬火リレー、第 46 回全国植樹祭への参加など、たくさんの栄光と感動を味わいました。

今回、長年お世話になったことに感謝と恩返しをしたと思い、理事に就任することを決めました。微力ではありますが、私のできることを頑張ります。

もちろんまだまだ競技にも参加し、青春を満喫したいな～。

これからもよろしくお願いします。

スプリントの夢とマスターズ

会員 No. 1178 本多 逸雄(廿日市市)

中学・高校と帰宅部所属にて運動部とは縁遠く、陸上競技未経験の私がなぜマスターズ陸上に参加するようになったかというのは、50 歳のころ体調が思わしくなく、禁煙を始めたころと同じくして五十肩を患い、接骨院通いをするようになったことがきっかけでした。そこでリハビリを兼ねて散歩やジョギングをスタートさせました。それから 2 年ほど経過すると肩も回復し、今度はランニングが楽しくなってきた、日課とまではいかないものの大会出場を目指して、新しくクラブチームの練習に参加したり、広島市内まで遠征したりして練習を重ねていきました。

一方その頃、中学時代陸上部だった長男が大学で競技を再開することになり、私はビデオ持参で楽しい追っかけが始まりました。種目はスプリント競技で決勝レースや表彰台の姿、また 10 秒台が出た時の興奮など、次第にスプリント競技に魅せられていき、自分もスパイクを履いてトラックを走りたいと願うようになり、思いはマラソンからスプリントへと心変わりしていきました。そこで専門書を読んだり、YouTube チャンネルや撮影した

ビデオのスロー再生などをしたりして自分なりに研究しました。その後、筋トレ・ドリル・ダッシュ・フォームづくり等をやっていましたが、感想はかなりの難易度の競技だと感じました。

それでも 65 歳を機に大会出場を決意し、初年度、2 年目とそれなりにタイムも上昇し、継続できそうな感触を得たのですが、コロナの発生と自身の坐骨神経痛により停滞を余儀なくされました。落ち込んでいた頃、マスターズの森本氏から連絡があり、それは国立競技場でリレーを走るお誘いでした。それからマスターズの練習会に参加してバトン練習したり、リハビリを兼ねた自主練習を続けたりして無事出場できたことは楽しい思い出として大変心に残っております。ご一緒させてもらった前述の森本さんや堀岡さん、岡田さん、大原さん各氏には大変お世話になり、感謝しております。

そして昨年度は M65 の最終年として張り切って臨んだのですが、岡山大会、広島大会と出場した後、坐骨神経痛を再発してしまい、その後の予定はキャンセルとなりました。今年 2 月で 70 歳になり、また新たな気持ちでマスターズ陸上に取り組みたいと考えております。

夢としては「スプリンター」。なりたい。呼ばれたい。

(えっ！！歳を考えろ！！)

小学生の頃の対抗リレーで選手として、歓声を浴びた遥か昔の姿をイメージして、夢を見続けたいと願っております。もちろん記録も欲しいのですが…。

マスターズ陸上に参加して

会員 No. 1293 内田 信也(広島市)



2 年前からマスターズ広島へ参加させていただいた内田です。

私は、18 歳で就職して配属された職場において先輩と陸上部をつくることになり、参加

しました。これが陸上を始めたきっかけです。

仕事の後に、1 時間ほど練習をしていました。ロードの練習がほとんどでしたが、陸上経験者の指導を受けてインターバル走等にも取り組みました。そして駅伝とロードレースを中心に大会参加をしてきました。

信濃毎日マラソンや玉造毎日マラソンも参加しましたが、どちらの大会も今ではなくなっています。

マラソンは練習を重ねて参加したわけではないので、記録は伸びませんでした。ホノルルマラソンでツアー参加したメンバーとは、今でも連絡を取り合っています。

60 歳を越えてロードレースの年代別で優勝もしましたが、基本的な陸上競技の練習ができていないので、ペースもスピードもつくれなくなりました。

走り始めて 50 年を越えて改めて陸上競技と向き合い、楽しく長く続けていけるように、マスターズ広島において取り組みたいと思います。

新しく理事に就任させていただきましたので、組織での協力もさせていただきます。よろしくお願いします。

理事就任にあたり

会員 No. 1211 松浦 辰行(広島市)



この度、広島マスターズ陸上競技連盟の理事に就任いたしました松浦辰行です。この度は選任を賜り、大変光栄に思っております。

当連盟に登録して 4 年。マスターズ陸上を誰もが輝ける場所にしたいと思っています。と言いますのも、私は長年、陸上とは無縁の生活をしていました。2016 年にライザップに通い 25kg 減量して、その後は自主トレで日々を過ごしていました。そのうち運動が楽しくなり、記録を計ってみたいという意欲が出てきました。

初年度 2020 年の大会では、人生で初めてスパイクを履いて出場。1500m 走では酸欠で失速、競技本番の難しさを、200m 走では優勝をしたので喜びも経験しました。今では体内年齢 55 歳と体組成計で表示されるようになり、骨密度を測ったら同年代 70 代の 1.5 倍だったので、益々意欲が湧いて神様に感謝する毎日です。

昨年 6 月の大会で 90 歳の女性が世界新記録を樹立したのを目の当たりにし、自分も日本新記録、世界新記録も夢ではない舞台にいるのだとわかり、ますます夢が膨らみワクワクする毎日です。

マスターズ陸上は、人生を輝かせることが可能なプラットフォームです。多くの人に広めていく為に勇気、元

気、笑顔で尽力いたしますので、これまで同様に、何卒、皆様のご協力とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

第 42 回中国マスターズ駅伝島根大会

駅伝総監督 会員 No. 0118 瀧口 和博(庄原市)

去る、2 月 24 日島根県立浜山運動公園周回コースで大会が開催され、広島県から男子の部に 1 チーム、還暦の部に 2 チーム、熟年の部に 1 チーム参加しました。

チーム編成にあたり、県マスターズ選手権大会、県マスターズ記録会等で中長距離の選手には声をかけていました。

大会要項が決まり、参加募集が始まると、中長距離の登録者には往復はがきを送り、駅伝大会への参加の有無を伺います。しかし、今回参加できる人は、ようやくチームが編成できる人数でした。残念ながら今回女子チームは組めませんでした。

この時期、個人で各地の大会に申し込まれている選手が多かったようです。女性では家庭の都合で参加できない方もおられました。

さて、ここからが大変です。チームが編成できないとか、クラスにあった区間配置を何とか、各監督さんは頭を抱えられたことと思います。それでもどうにかメンバーが決まりました。

次は、メンバーの皆様に大会に関する資料やチーム編成の概要などを送り、その後顔合わせを兼ねての練習会も行いました。今回の特設コースの表示が分かりにくく、島根マスターズの事務局に何回も問い合わせました。苦労をしました。

練習会の日程が決まると、運営にお手伝いできる方を募り、機材の手配等をします。今回は宿泊の手配を高野さんが手際よくやってくれて大変助かりました。

大会当日は、冷たい風の中、選手の皆様は頑張られました。大会の要項が早めに分かれば、選手の募集がもっと楽になるのではないかと思います。

中国マスターズ駅伝で好成績！

2 月 24 日（土）に出雲市浜山公園陸上競技場周辺で行われました。広島マスターズ陸上からは熟年の部・還暦の部・男子の部に参加して、選手の皆さんはすばらしい活躍をされました。

区間賞の木村さん

男子の部

還暦の部

熟年の部



熟年の部

10:00スタート

順位	所属		1 区			2 区			3 区			4 区		
	監督		順位	2km	年齢	順位	2km	年齢	順位	2km	年齢	順位	2km	年齢
1	鳥取マスターズ	選手氏名		白石光義	76		若木眞喜子	71		高塚俊蔵	75		永海昌子	65
	鳥取県	通過時間	1	8.39		1	18.08		1	27.52		1	36.04	
	永海昌子	区間時間	1	8.39		1	9.29		1	9.44		1	8.12	
2	島根マスターズ	選手氏名		吾郷昭夫	80		和久利誓一	85		大西富士夫	82		石飛嗣男	81
	島根県	通過時間	2	10.14		2	20.54		2	34.24		2	47.08	
	山本悟	区間時間	2	10.14		2	10.40		3	13.30		2	12.44	
3	広島マスターズ	選手氏名		植杉康生	78		細田ヤエ子	73		山本恭子	76		福田和憲	75
	広島県	通過時間	3	11.09		3	22.49		3	35.11		3	49.11	
	高野兼夫	区間時間	3	11.09		3	11.40		2	12.22		3	14.00	

赤字(区間賞)

還暦の部

11:00スタート

順位	所属		1 区			2 区			3 区			4 区			5 区		
	監督		順位	3km	年齢	順位	3km	年齢	順位	3km	年齢	順位	3km	年齢	順位	3km	年齢
1	鳥取選抜A	選手氏名		稲村章人	60		中澤隆	66		徳永和義	71		深田米治	66		大田英明	65
	鳥取県	通過時間	1	11.35		1	23.35		1	36.27		1	48.28		1	1.01.19	
	山根定雄	区間時間	1	11.35		1	12.00		1	12.52		1	12.01		2	12.51	
2	広島マスターズA	選手氏名		高川俊彦	67		内田信也	68		渡輝明	70		保本博	69		木村英徳	63
	広島県	通過時間	2	11.42		2	24.23		2	38.13		2	50.52		2	1.01.40	
	澤田孝弘	区間時間	2	11.42		2	12.41		4	13.50		2	12.39		1	10.48	
3	鳥取選抜B	選手氏名		倉繁良文	63		福田恵	69		戸田尊	74		山根定雄	73		田村美好	67
	鳥取県	通過時間	3	13.15		3	26.06		3	39.51		3	53.19		3	1.07.39	
	山根定雄	区間時間	3	13.15		3	12.51		2	13.45		3	13.28		5	14.20	
4	広島マスターズB	選手氏名		檜山堅宗	68		岩見健次	65		高橋利明	71		川本正行	74		高野文典	68
	広島県	通過時間	5	14.06		4	28.34		4	42.22		4	58.41		4	1.12.03	
	波多伸樹	区間時間	5	14.06		4	14.28		3	13.48		5	16.19		3	13.22	
5	島根マスターズ	選手氏名		加納健一	64		佐々木正	67		床並哲夫	72		山本悟	72		佐藤秀紀	65
	島根県	通過時間	4	13.31		5	28.55		5	44.44		5	58.59		5	1.13.05	
	山本悟	区間時間	4	13.31		5	15.24		5	15.49		4	14.15		4	14.06	

男子の部

12:30スタート

順位	所属		1 区			2 区			3 区			4 区			5 区		
	監督		順位	5km	年齢	順位	5km	年齢	順位	5km	年齢	順位	5km	年齢	順位	5km	年齢
1	島根マスターズA	選手氏名		松本晃史	41		片寄博幸	50		川島建司	60		藤原誠	45		川島右也	26
	島根県	通過時間	1	16.07		1	33.12		1	52.28		1	1.09.24		1	1.25.48	
	片寄博幸	区間時間	1	16.07		1	17.05		2	19.16		1	16.56		1	16.24	
2	鳥取選抜B	選手氏名		中村暁雄	43		前田恵一	52		入江秀憲	57		金川徹	52		田中ひかる	33
	鳥取県	通過時間	2	17.01		2	34.44		2	53.16		2	1.14.01		2	1.30.53	
	岩垣成紀	区間時間	2	17.01		2	17.43		1	18.32		5	20.45		2	16.52	
3	鳥取選抜A	選手氏名		山形哲也	44		深田誠	51		加藤哲也	56		吉田平	49		古川孝之	32
	鳥取県	通過時間	3	18.06		3	35.53		3	56.13		3	1.14.45		3	1.32.26	
	米田博文	区間時間	3	18.06		3	17.47		3	20.20		4	18.32		3	17.41	
4	広島マスターズ	選手氏名		塩田俊	57		伊藤邦彦	60		河根修	55		山下賢治	51		鍋島孝	54
	広島県	通過時間	4	19.04		4	37.45		4	1.00.07		4	1.18.17		4	1.36.38	
	瀧口和博	区間時間	4	19.04		5	18.41		5	22.22		3	18.10		4	18.21	
OP	島根マスターズB	選手氏名		舟木裕一	42		石原知洋	51		馬庭豊	58		川上賢育	49		月輪浩之	39
	島根県	通過時間	-	16.08		-	34.33		-	55.20		-	1.13.20		-	1.30.16	
	片寄博幸	区間時間	op	16.08		4	18.25		4	20.47		2	18.00		op	16.56	

体力 4 ・ 努力 3 ・ 気力 2 ・ 運 1

会員 No. 0724 塚本 昭彦(福山市)

今から 15 年前、縁があって、広島マスターズ陸上競技連盟に加入させていただきました。いきなり題名として、この 4 つの文字を並べましたが、最近、私が感じた言葉です。

文字の後ろの数字は、全体を 10 割として、それぞれの言葉の持つ割合がどれぐらいかを、私なりに割り当ててみました。

私も 65 歳になり、この歳まで走ってこられたのは、私を生んでくれた両親のおかげで、感謝しています。強い体を授かったことをうれしく思います。

次に、中学校・高校・大学と全く陸上競技とは無縁で、運動音痴の私が、この歳まで続けてこられた継続した練習。これが努力ではないでしょうか。

そして、「よし、今日も走るぞ」という気持ちを奮い起こす気力。最後に大きな故障もなく、今日まで走ってきた私に、文句を言わずに思うように走らせてくれた家内と結婚出来た事は、運が良かったと思うのです。(笑い)

陸上競技の私の出発は、大学 4 年の卒業記念に出場した別府大分毎日マラソン大会でした。当時、ほとんど練習はしていませんでした。大会の前、1 ヶ月で 50 km 走ったぐらいです。結果は、30 km ぐらいで棄権しました。その際に、尾道市体育協会のメンバーの方にお会いしたことが縁で、尾道市向島町の日立造船陸上部のグラウンドへ練習に通うようになりました。今までインターバルトレーニングをしたことが無かった私が、こんなしんどい練習があるのかと感じた事を今でも覚えています。目標は、当時開催されていた中国駅伝(福山～広島間)でした。

その頃、5 km 23 分ぐらいかかっていた私が、1 年で 15 分台が出るまでになりました。当時の監督が、「おたまじゃくしは一年でカエルになる。だから伸びるときは、一気に成長しないといけない。」と言っていたことは今でも忘れません。

その当時から、43 年間、新婚旅行で 7 日間休んだのと 60 歳の時、胃の調子が悪くなって 2 か月間、散歩(毎日 5 km)をした以外は、こまめに走ってこられたことに感謝します。

1 か月の走行距離は、500 km を目標に走ります。少ない月で 450 km、多い時で 550 km ぐらいです。マラソンの出場回数は、74 回を数えました。(川内優輝選手には及びませんが)

ベストは、34 歳の時の延岡西日本マラソンで、2 時間 28 分 23 秒です。ゴールした時に涙が出てきました。「30 分が切れた。続けてきて良かった。」と、自分に言い聞かせた事は今でも忘れません。

今まで数多くのレースに出場してきましたが、満足したレースは一つも無いように思います。何度もくじけました。その度に起き上がってきました。

新たな自分の可能性を見つけるために、まだ走れる、まだ走れると思って、これからも走り続けたいと思います。



琵琶湖毎日マラソンで力走する塚本さん(右から 2 人目)

棒高跳との出会い

会員 No. 1295 山下 拓也(福山市)

以前は社会人になってから 10 種競技を始めた経緯や混成競技について思うことを書きましたが、今回は 10 種競技を通じて出会った種目について話していきます。

10 種競技は 1 日目に 100m, 走幅跳, 砲丸投, 走高跳, 400m の 5 種目, 2 日目に 110mH, 円盤投げ, 棒高跳, やり投げ, 1500m の 5 種目で実施されています。大抵の種目は高校時代に試合に出場したり、練習の合間に気晴らしでやったりしていたのですが、一つだけ全く経験がない種目がありました。それが棒高跳です。その頃は学校にピットがなく、棒高跳の練習環境が一切なかったからです。

社会人になってからも、当初は棒高跳の練習環境が取

れなくて苦労していました。その後、広島のあらゆる場所で棒高跳の講習会が開催されていることや、東広島で棒高跳の練習場が設けてあることを知りました。2022年の12月から、冬季練習も兼ねて、本格的にそちらの方に顔を出して練習させてもらいました。練習環境が確保できるだけでもすごく有り難いのですが、指導者も丁寧に基礎から指導してくださったり、必要なところをアドバイスしてくださったりするのが良かったです。また質問がしやすく、のびのびと練習しながらもやるときはやるといった具合に、メリハリがついているのも非常に良いと思いました。

そのおかげもあってか、去年は自分の身長を超えるのがやっとでしたが、今では試合本番で3mは跳べるようになりました。当初棒高跳には強い苦手意識があっただけに、非常に感謝しています。

来年度は4mを目標にして、最低でも広島県選手権の参加標準記録の3m40は跳べるように頑張っていけます。棒高跳は10種競技でも差がつきやすい種目だけに、得意種目で得点源になるところまで持っていきたいです。

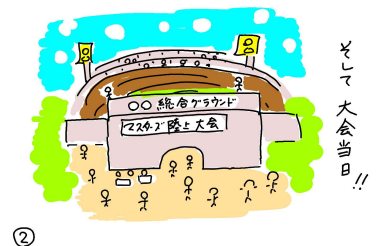
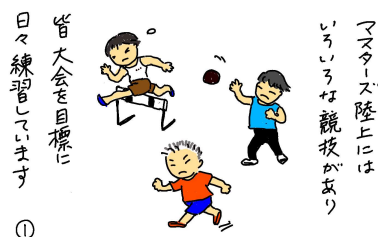
広島は棒高跳の教育に非常に力を入れている上に、指導者や選手の雰囲気が良いのもあってか、練習のモチベーションを保つ手助けにもなっているので、社会人になってこの種目に巡り会えて良かったと思っています。技術的にはまだまだ直すべきところが多いのですが、それらを徐々に修正しながら、記録を伸ばして、指導や練習や試合で協力してくださった方々に恩返しをしていきたいです。今後は10種競技だけでなく棒高跳も本業としてやっていきます。

全国マスタース陸上競技大会で1位になった方々の広島陸協による表彰式と懇親会（リーガロイヤルホテル 12月24日）



連載漫画 「マスタース陸上あるある」

会員 No. 972 清見 久美子（広島市）



故采谷義秋さんの思い出（中学の後輩・上映）

会員 № 0425 前田 征四郎（竹原市）

采谷義秋さんは、ご存知の方も少なくなりましたが「第1回全日本マスタース駅伝（大阪市）」で広島チームのエースとして大活躍されました。「広島マスタース陸上ここにあり…」現在と違って読売新聞社が主催され、TVでも放映があったように記憶しています。オリンピックとしてミュンヘンオリンピックへ出場され…その

後もランニングを続けておられて、いわば準現役選手でしたので、その走力は素晴らしいものでした。

高校時代は広島電大高に通われ、全国高校駅伝での活躍が認められて日体大へ進まれ…。今を時めく箱根駅伝でも区間賞獲得の大活躍、この頃の事はご存知の方も多いいと思います。

出身中学校の後輩の皆さんが、地元の采谷先輩の生い立ち・活躍の足跡を見事に演じておられました。（※広南中学校（呉市）での文化祭 ミュージカル上映）

竹原高校教員を皮切りに、公務員ランナーとして中国駅伝（現在は都道府県対抗男子駅伝に移行）などでも呉市の主力として世羅繁治さん、中田正直さん達と活躍され、オリンピックにまで上り詰めました。

私とは青梅マラソン（東京）大会等で一緒しました。現【ウサギの島・大久野島】（旧陸軍毒ガスの製造施設の島）の再生活活性化と、オリンピック采谷先生の顕彰から「采谷記念/ラビットクロカン」大会を開催し、一緒に地域の活性化に取り組みました。君原健二さん、寺沢徹さんたち五輪トリオも毎年のように自費で友情参加して下さり、花を添えて頂きました。多くの観光客で賑わう今日のうさぎの島の活況を思うと、昔日の感入です。（大会は観光客の増加でコロナ禍前に終了）

***昨年広島マ陸上大先輩の大竹市出身で 走・跳・投全種目に足跡を残されたオールラウンドランナー、長野貢さんが旅立たれました。長野さんは厳島神社に奉納の大絵馬や、ストーンアートの作者としても著名です。ご冥福をお祈りします。

県記録達成の皆さん おめでとうございます。

木村英徳さん	M60 ハーフマラソン 1' 24" 24 高槻シティハーフマラソン
山田志保さん	W45 10km 43" 24 サザンセト大島ロードレース
河村恵里さん	W40 ハーフマラソン 1' 40" 30 丸亀ハーフマラソン
藤井雄大さん	M25 フルマラソン 2' 42" 50 別府大分毎日マラソン
妹尾稔さん	M40 フルマラソン 2' 28" 15 別府大分毎日マラソン
本池潔さん	M55 三段跳び 12m50 広島経済大記録会

広島陸上競技協会表彰

清水初男さん（マスターズ賛助会員）・高野兼夫さん・河田慎司さんが、長年にわたり競技審判として活動してきたことが認められ、功労賞を受賞されました。

今後の予定 変更の可能性あり

- 6月16日(日) 益田市
島根マスターズ陸上選手権大会
- 7月7日(日) 松江市
全山陰マスターズ陸上選手権島根大会
- 7月28日(日) 岡山市
第43回中国マスターズ陸上選手権岡山大会
- 9月8日(日) 倉敷市
中国マスターズ混成五種兼記録会
- 9月21～23日(土～月・祝) 京都市
第45回全日本マスターズ陸上選手権京都大会
- 9月29日(日) 庄原市上野総合公園陸上競技場
2024年広島マスターズ記録会
- 10月20日(日) 鳥取県岩美町
ねりんピック 「はばたけ鳥取2024」

広島マスターズ陸上登録会員数

登録会員数 266名（男性220名・女性46名）
（内新規会員 26名）
審判登録会員 1名 賛助会員 1名
総計268名 2024年4月30日現在
新たに入会された方々

1347 木曾 康友	1362 坂川 奏
1348 森本 信義	1363 森 菜乃夏
1349 江後 光	1364 生天目 妃日理
1350 井川 千都喜	1365 西本 貴大
1351 勝村 三喜子	1366 櫃田 智之
1352 龍本 士	1367 玉木 彩子
1353 脇野 員子	1368 角田 文博
1354 吉田 英史	1369 浦野 晃弘
1355 中尾 学	1370 澄田 千穂
1356 熱田 弘通	1371 澤田 武久
1357 萩庭 孝一	1372 砂取 優奈
1358 中村 康智	1373 森 圭輔
1359 佐藤 紘一	1374 兒島 透哉
1360 大石 裕美	1375 久保 祐三
1361 手良向 俊匡	1376 高木 瑠唯

2024 年度広島マスターズ陸上総会



3月17日（日）広島市ホテルチューリッヒ東方 2001
（議案は総会資料参照）

会員総数 298 名の内 出席者 31 名 委任状 164 名
一般会計及びあったかい基金、各大会収支報告については監査より適正に処理されているとの報告があり、承認されました。選手権大会の優勝メダル及び各賞の廃止、年会費の 500 円減額などの案も賛成多数で承認されました。

編集後記

会員の皆様には、日頃より当連盟にご支援・ご協力いただき感謝申し上げます。

今年度は役員改選が行われ、新たに 6 名の方が新役員に加わりました。これまでの役員とともに、よろしくお願いいたします。

私たち役員は、運営方針について年 4～5 回の理事会を開いて話し合い、運営にあたっては多くの仕事を分担し、それぞれが役割を持って進めています。

仕事内容の一部を紹介しますと、渉外関係では全国マスターズ連合、中国マスターズ連盟、広島陸協などと連携して共に進めます。それぞれの団体との連絡、調整は大事な仕事です。

事務局は入会受付や処理、印刷物の作成配布、各種問い合わせや記録更新の申請、対応など数え上げたらきりがなほたくさんの仕事をあります。これらの多くの仕事を事務局長がほとんど一人で行っています。

大会開催に向けては、運営委員会を組織して行います。エントリーの受付、大会要項、プログラム等の作成、審判、補助員の要請や確保、競技規則の確認、リレー選手募集などを何回も運営委員会で協議して進めていきま

す。大会前日の準備や当日の片付け、そして大会後には記録の整理や賞状、記録証の発行、リザルトの作成、記録の申請なども行います。

ホームページや広報誌による情報発信は、広報担当が受け持ちます。入会金や大会参加費の会計処理、そしてその監査も重要な仕事です。この他にも、駅伝の選手募集や練習会のお世話など、たくさんの仕事が山積みです。

しかし、これらの仕事を進めていく上での環境は決して恵まれてはいません。事務所はなく（事務局長の自宅を当てている）、専従者はもちろんなく、パソコン、プリンタなどはそれぞれ自前のものを使っています。支給されるのは会場までの実費の交通費、大会役員としての弁当、飲料くらいです。大会審判、補助員の方々も同様です。

総会では「みんなでマスターズ陸上をつくっていきましょう」と言われた方がいました。私たち役員は（今年度新たに 6 名を迎えましたが、それでも）会長、理事長はじめ、みんな若くはありません。

どうすればマスターズ陸上を末永く続けていけるのか、みんなで考えたいと思います。

※次号より編集人が代わります。これまでの拙い編集でも、がまんして読んでくださった皆様方に感謝申し上げます。そして原稿依頼に快く応じてくれた皆様方に、改めてお礼申し上げます。（吉岡）

原稿・会報誌についてのお気づきの点・ご要望などの送付先※これまでとは送付先が変わりますのでご注意ください。

原稿は 500 字程度で、**題名・会員番号・地区名・名前**とできれば**写真やイラストなども添えて**、10 月末までに送ってください。次号 36 号は来年 1 月 1 日発行予定です。E メール（ワード・エクセル・メモ帳などの添付ファイル）または郵送でお願いします。

広報誌編集人 水川 映一

〒720-0014 福山市横尾町 1-11-10

問い合わせ Tel 090-2299-6386

E-mail mizukawa23456a@yahoo.co.jp

広島マスターズ陸上競技連盟ホームページ

